

# ニューズレター

第49号

## ごあいさつ

日本音楽療法学会北海道支部長 近藤里美

会員の皆様には、日頃より北海道支部活動にご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。厳しい寒さと大雪に悩まされた冬をのり越え、このニューズレターが届く頃には、春の気配が感じられる季節となっていることでしょう。

前回の第46回北海道支部大会は、支部として初めてのハイブリッド開催に挑戦いたしました。対面とオンラインを併用することで、道内はもちろん、全国各地から多くの方々にご参加いただくことができました。藤井進也先生のご講演では、ヒトの音楽性の起源であるリズムに焦点を当て、最新の音楽神経学研究的知見を学びながら、驚きと発見に満ちた大変楽しい時間を過ごした後、講演内容を元にした小グループ座談会でも、終始和やかな雰囲気の中で活発な意見交換が行われ、各所で話に花が咲く様子が見られました。音楽療法に携わる仲間たちと直接言葉を交わし、思いや経験を分かち合うことの大切さを、あらためて実感する機会となりました。しかしその一方、質疑応答では時間が足りず、全てのグループの質問に十分お応えいただけなかったことにつきましては、運営側として心よりお詫び申し上げます。

2026年度春の第47回支部大会は、対面開催を予定しています。講師には、打楽器奏者であり音楽教育・リズム教育の分野でも幅広く活躍されている山本晶子先生をお迎えします。国立音楽大学および大学院を首席で修了され、日本管打楽器コンクール第1位をはじめとする実績をお持ちで、現在は全国で音楽ワークショップを行いながら、YouTube「あっこ先生のリズム教室」などを通じてリズムの楽しさを広く発信されています。今回のワークショップでは、カスタネットやタンブリン、シェイカーなど身近な小物打楽器をテーマに、様々な音色の引き出し方や実践的なアイデアを体験的に学びます。明日から様々な領域の現場で活かせるヒントを持ち帰ることができる、実践的で楽しい時間になることと思います。

支部大会当日は総会も開催されます。昨年度の支部活動の振り返りと、今後の支部活動を共に考える大切な機会です。総会出欠の葉書を同封しておりますので、期日までにご返送い

たいただきますようお願いいたします。

さて、ご存知のように北海道支部ではメールマガジン（メルマガ）による情報発信をスタートしました。メルマガにご登録いただくと、北海道支部大会の参加費がこの先ずっと500円割引になります。北海道支部情報はもちろんのこと、学会や各支部の最新情報をいち早くお届けしますので、ぜひこの機会にご登録ください！登録は北海道支部ホームページから、または以下のQRコードから簡単に完了します。

最後に、支部会員の皆様には実践状況や支部大会に関するアンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。皆様からいただいた貴重なご意見を参考に、今後の支部大会及び研修の内容をさらに充実して参りたいと思います。支部活動が会員の皆様の様々な繋がりを広げ、互いに支え合う場となるよう、学びと交流の両面から皆様を支援させていただきますので、今後とも北海道支部の活動へのご理解とご協力を、どうぞよろしくお願い申し上げます。



メールマガジンへの登録はこちらから

# 第46回日本音楽療法学会北海道支部大会報告 研修委員会

## 講演

「リズムを処理する脳：ヒトの音楽性の起源」講師：藤井 進也先生（慶応義塾大学 環境情報学部准教授）

## グループワーク

## 藤井先生に尋ねてみよう

### 小グループにて講義を聞いての座談会 座談会をもとに藤井先生との「対話」

今年度2回目となる第46回北海道支部大会が2025年12月7日(日)に北海道医療大学サテライトキャンパスにて開催されました。今回は、北海道支部としては初となる対面とオンラインのハイブリッド形式で開催されZoomでの参加も可能ということもあり道外からの参加者も多く、対面28名、Zoom18名の計46名の参加がありました。また、講義を聞いて小グループで座談会を設け、そこで出てきた質問をもとに藤井先生との「対話」という新しい試みにも取り組んだ講習会の形態で開催しました。

午前は、藤井進也先生から「音楽リズムと身体運動の共鳴」をテーマに講演がなされました。「リズム(Rhythm)」、「拍(Beat)」、「拍子(Meter)」とはでは、音楽神経科学におけるこれら3つの用語の定義について、「リズム」は外的刺激であり「拍」はそこから感じ取れる内的感覚であるなど、実際にリズムを聴いたり実演を体験しながら学びました。

“リズム”聴取時には、大脳基底核や大脳皮質の運動前野・前頭前野の活動が同時に起こり、“拍”処理と同時に運動を始めようとする準備をしていること、さらには、“拍”知覚や、“リズム”を聞いて、思わず楽しく身体を動かしたくなる感覚の“拍子”としての「グルーブ感」は、脳の予測を適度に裏切ることで生じるなどとても興味深い講演でした。

午後の前半は、小グループに分かれ午前中の講義を

受けての新たな疑問点や改めて藤井先生に質問してみたいこと、もっと深く聞いてみたいことについて話し合いがなされました。それぞれのグループで活発に話し合いがなされて多くの質問が提出されました。

午後の後半では、提出された質問事項をもとに藤井先生と近藤支部長との「対話」という形で質問に答えていく方法が進められました。大変多くの質問が出されましたがリズム処理と身体運動の関係や「グルーブ感」と「脳のリズム処理活動」の関係が音楽療法のアプローチプロセスと類似していることが印象的でした。

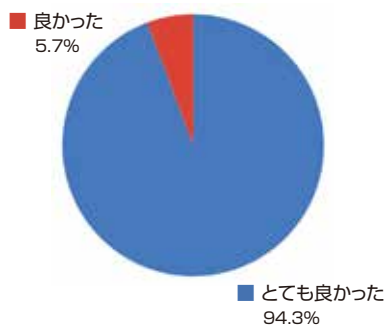
フロアからの沢山の質問の中で「“音楽療法”はAIに取って代わられるのか」という質問に対しても言葉を選びながら、ご自身のドラマーとしての体験を交え演奏者の表情や呼吸など音楽を含んだ全てのことが関係していると真摯にお話いただきました。普段の臨床で実践していることを脳神経学的に解説していただき、他職種への説明として活用できる言葉も得ることができたと感じました。多種多様の質問に大変丁寧に対応していただき、会員の方々の学びの場となり終了する事が出来ました。

支部大会後のアンケートでは、ほぼ全員の回答者から「講演内容が自分自身の臨床に役に立つ」との回答があり、今後も会員の皆様にとって臨床や研究へと役立つ企画を考えていきたいと考えております。(文責:常田)

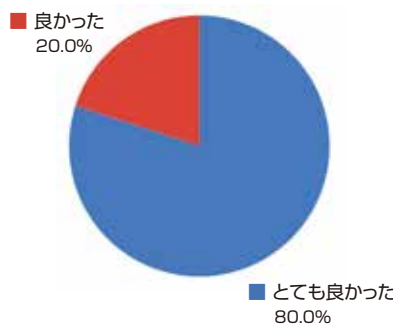


## 第46回日本音楽療法学会北海道支部 アンケート結果

Q1. 講演はいかがでしたか?



Q2. 座談会はいかがでしたか?



Q3. 講演での学びは実践に役立ちますか?





## 「リレーコラム」

### 「30代の音楽療法士は絶滅危惧種!？」 佐々木 直哉

2024年第24回学術大会の懇親会へ向かう送迎バスでの出来事です。大会には1人で来ているし、懇親会を一緒に行こうと約束した人もいなかったの、この際会場でも同席した各地から来ている音楽療法士とそれとなく話せばいいかなどと出発前の車内で考えていると「お隣いいですか」と声をかけられました。手には第25回学術大会のフライヤーを持っていて、広報担当の方でした。バスでは意気投合して、会場でも声をかけてくださり、MT-1グランプリで急遽盛り上げを一緒にするなど、とても有意義な時間でした。

前置きが長くなりましたが、その方との話題の中で聞かされた「音楽療法士界の30代は絶滅危惧種である」という衝撃の事実について触れていきたいと思えます。様々な情報から統計を取っていたらしく、30代は全体で数える方が早いくら

い、それ以外は50代以上がほとんどを占めていたそうです。音楽療法士を目指す若い人が増えないのはなぜか。すでに現場に音楽療法士がいたり、音楽療法士になっても母数として現場が少なく、職として不安定になるかも現実的に考えてしまうのか、そもそも音楽療法の名前から知らなくて選肢肢に入っていないのか、と深く考えるきっかけになりました。音楽療法の基礎的な導入や体験型の市民向け講座など、特定の領域にこだわらない周知活動が必要なのかもしれません。

私は介護予防の現場で勤務しているので、地域のシニアの心はガッチリ掴んでいます。支援している家族や地域の様々な層にももっとアピールして、音楽療法の認知や魅力が伝えられる取り組みをしていきたいです。見学やご一緒してくれる方お待ちしております！

## 北海道支部評議員会より

### ①2025年度第5回評議員会

2025年11月27日(木)Zoom会議

- 報告事項・委員会報告
- 審議事項・第46回支部大会について

### ③第7回評議員会

2026年2月24日(火)Zoom会議

- 報告事項・委員会報告
- 審議事項・第47回支部大会について  
・第49号ニュースレター発行について

### ②第6回評議員会

2026年2月3日(火)Zoom会議

- 報告事項・理事会報告、委員会報告
- 審議事項・第47回支部大会について  
・第49号ニュースレター発行について

## 支部会員の動向

2026年1月31日現在会員数 142名

### 編集後記

皆様からのアンケートを参考にして、引き続き支部大会及び支部の運営に取り組んでまいります。ニュースレターやメルマガなど、会員の皆様に還元できる内容をたくさん発信して参りますのでどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

広報・編集委員(小川いづみ・小森亜希子・近藤里美・常田いづみ)

### ●事務局からのお知らせ

- 編集委員会が支部大会で撮影した画像をニュースレターやホームページに掲載する場合があります。不都合のある方は事務局までご連絡ください。
- 北海道支部大会そのほかの情報については支部ホームページで随時更新しておりますので、是非定期的にホームページをご覧ください。
- ご住所や氏名の変更のある会員、各種手続きが必要な会員の方は学会本部事務局までお問い合わせください。北海道支部では手続きができませんのでどうかよろしくお願ひ致します。

**皆さま、メルマガ登録お済みになりましたか？お待ちしております!!!**

※2026年度北海道支部総会出欠の葉書を同封いたしますので、期日までに返送をどうぞよろしくお願ひ致します。

### ホームページもご覧ください

▶ 一般社団法人 日本音楽療法学会ホームページ <http://www.jmta.jp/> ▶ 北海道支部ホームページ <http://www.jmta-h.jp/>

一般社団法人 日本音楽療法学会北海道支部事務局

〒062-0922 札幌市豊平区中の島2条1丁目3-25 カムオンビル

Email:jmta.hokkaido.reiwa@gmail.com